

3 収益事業の経営状況

県では、公営の収益事業としてモーターボート競走法に基づいて、競艇事業を実施しています。

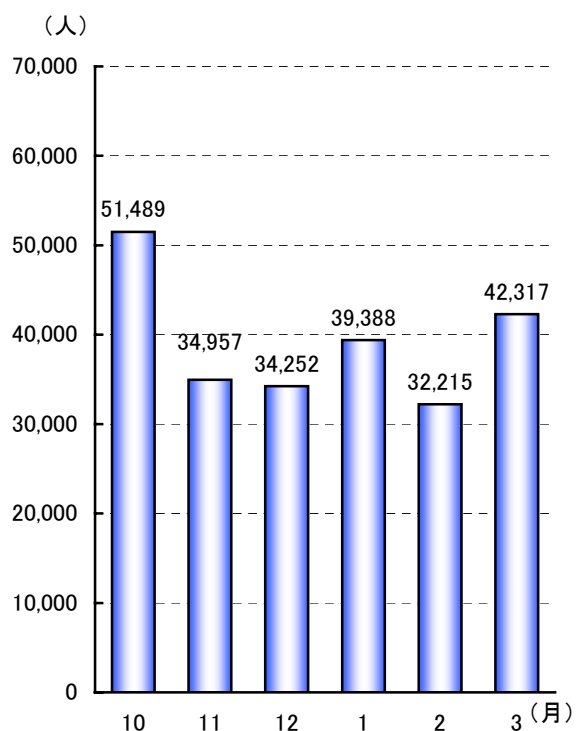
平成 16 年度下半期の入場人員は、234,618 人となり前年度下半期の 255,490 人を下回っており、これは平成 15 年 11 月に全国規模のレースである SG 競走が開催されたことによるものですが、平成 14 年度下半期の 248,734 人と比べても、落ち込んでおり、収支の状況も悪化しています。

競艇事業については、経理の明確化と収益の適正化を期するため、特別会計を設けて運営しており、その収益金は一般会計に繰り出して、県民の福祉や教育の充実につながる諸事業の財源として有益に活用しています。

最近 5 カ年の一般会計への繰出金の状況は、次のとおりですが、平成 17 年度当初予算においては 2 億円の繰出金を予定しています。

平成 12 年度	9 億円
平成 13 年度	9 億円
平成 14 年度	11 億円
平成 15 年度	8 億円
平成 16 年度	2 億円（見込み）

平成16年度(下半期)月別入場人員



平成16年度(下半期)月別収入支出の状況

